

□大津市中心市街地活性化基本計画に掲載している事業の一覧(平成21年度実施事業は赤枠、青文字は変更)

注: 網掛けは平成20年度に事業実施済み

NO.	事業別NO.	事業の種類	支援の種類	事業名	内容	実施時期	実施主体	支援措置の内容	支援措置の実施時期	目標達成のための位置付け及び必要性
1	市街地-1	市街地の整備改善	(2)①	「馬場皇子が丘陵・札の辻工区(道路)」	地区内の観光施設や市民活動拠点を結ぶ幹線道路を完成による国道161号の慢性的渋滞の緩和	平成17年度～平成20年度	大津市	まちづくり交付金	平成17年度～平成20年度	本市の地域幹線道路であり、中心市街地においては都市基盤推進、歩行者空間確保、防災向上等様々な役割を担う都市計画道路の整備を推進するものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
2	市街地-2	市街地の整備改善	(2)①	「馬場皇子が丘陵・札の辻工区親水施設(高質空間形成施設)」	せせらぎによる道路の高質空間化と水量の少ない百々川への放流	平成17年度～平成20年度	大津市	まちづくり交付金	平成17年度～平成20年度	旧国鉄トンネルからの湧き水を国道161号沿い北向きに誘導し、歩道部にせせらぎ水路として道路の高質空間を確保し、水量の少ない百々川へ放流するものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
3	市街地-3	市街地の整備改善	(2)②	(仮称)大津駅西地区市街地再開発事業	大津駅近傍の更新が必要な街区における再開発事業	平成21年度～平成24年度	大津駅西地区市街地再開発組合	市街地再開発事業	平成21年度～	駅前広場に面した街区において、土地区画整理事業とあわせて市街地再開発事業(組合施行)を誘導し、まちなか居住の推進や駅前へふさわしい市街地整備を図るものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
4	市街地-4	市街地の整備改善	(2)②	大津駅西第一土地区画整理事業	大津駅近傍の更新が必要な街区における土地区画整理事業	平成19年度～平成28年度	大津市	土地区画整理事業	平成19年度～平成28年度	土地区画整理事業による基盤整備、住宅市街地総合整備事業(密集型)による住環境整備を行い、また、駅前広場に面した街区において市街地再開発事業を誘導し、駅前へふさわしい市街地整備をめざすとともに、都市計画道路春日町線を核とした都市基盤整備と併せて街区の再編を行い、土地の有効利用を促進するとともに、安全・安心・快適な、活力ある中心市街地への再生を図るものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
5	市街地-5	市街地の整備改善	(2)②	大津駅西地区住宅市街地総合整備事業	大津駅西地区の区画整理に伴う、住宅供給事業	平成19年度～平成28年度	大津駅西地区市街地再開発組合	住宅市街地総合整備事業	平成19年度～平成28年度	大津駅西第一土地区画整理事業に併せて、老朽住宅の除去・更新の促進に加えて公共施設用地の買収を行い、また事業に伴い住宅に困窮する方(借家人等)のために、都市再生住宅等整備事業(民間建設型)による賃貸住宅整備補助・家賃対策補助を行なうものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
6	市街地-6	市街地の整備改善	(3)	交通安全事業統合補助 大津市 都心地区	歩道(新設、段差改善)、自転車歩行者道(段差改善、拡幅)、無電柱化	平成18年度～	滋賀県	道路事業	平成18年度～	大津の玄関口である大津駅前商店街の再生を図るため、大津駅前商店街(寺町通り)の歩道拡幅によるバリアフリー化を行なうことで快適な歩行空間を創出する事業であり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」及び「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしにぎわい創出」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
7	市街地-7	市街地の整備改善	(3)	大津地方合同庁舎(仮称)整備事業	大津地方合同庁舎を新設し、分散している国の機能を集約し、耐震安全性を確保するための事業	平成20年度～	国			大津法務合同庁舎を建て替え、大津市内に分散している国の出先機関を集約し、庁舎の耐震安全性を確保するものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
8	市街地-8	市街地の整備改善	(4)	滋賀県警察本部庁舎整備事業	滋賀県警察本部庁舎の移転による整備事業	平成17年度～平成20年度	滋賀県			警察活動の中核機能を高めるため、警察本部を移転新築するものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
9	市街地-9	市街地の整備改善	(4)	案内標識整備事業	旧町名や観光資源等の案内標識整備事業	平成22年度～	大津市			中心市街地への集客をはかる上で、来街者が快適にまちを回遊できるようデザインの統一を図るなど、トータルな環境整備を行うものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
10	市街地-10	市街地の整備改善	(2)①	湖岸公園の活用(地域創造支援事業)	中心市街地活性化の拠点施設の整備	平成20年度	大津市	まちづくり交付金	平成20年度	琵琶湖の景観を楽しみながら飲食・交流・交歓できるような施設をなぎさ公園の打出の森に設置し、市外からの観光客を呼び込み、なぎさの回遊性を高める拠点施設を設置するものであり、「琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
11	市街地-11	市街地の整備改善	(4)	コミュニティガーデン整備事業	なぎさ公園におけるコミュニティガーデンの整備	平成20年度～	大津市	上記、市街地-10に統合		公園内に設置するテナントミックス施設の周辺にコミュニティガーデンやパサージュ等を整備し、まちの魅力を高めて「琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり」を目標とする、中心市街地活性化に必要な事業である。
11	都市福利-1	都市福利施設の整備	(2)①	社会教育会館の耐震・改修(地域創造支援事業)	日本で最初の公民館等の利活用について検討し、地域コミュニティ施設として再生	平成20年度～平成21年度	大津市	まちづくり交付金	平成20年度～平成21年度	昭和9年に大津公会堂として建築された当該建物を保存しつつ、集客交流施設として民間との協働によって整備するものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」を達成するために必要な事業である。
40 新規	都市福利-9	都市福利施設の整備	(2)①	地域コミュニティ施設(既存建築物活用事業)	日本で最初の公民館等の近代建築物を地域コミュニティ施設として再生	平成21年度	大津市	まちづくり交付金	平成21年度	昭和9年に大津公会堂として建築された当該建物を保存しつつ、集客交流施設として民間との協働によって整備するものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」を達成するために必要な事業である。
12	都市福利-2	都市福利施設の整備	(2)①	再開発ビルの改修・活用(地域創造支援事業)	中心市街地活性化の拠点施設の整備を行う	平成17年度～平成21年度	大津市	まちづくり交付金	平成17年度～平成21年度	明日都浜大津は、平成18年4月に再生オープンした、子育て、健康、交流をコンセプトにした複合施設であり、子どもからお年寄りまでが利用する公共施設である。中心市街地の中核的施設として魅力ある事業を継続的に実施するものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
13	都市福利-3	都市福利施設の整備	(3)	町家キャンパス整備運営事業	まちなかに町家を活用した大学キャンパス設置事業	平成19年度～	民間(学校法人龍谷大学)	現代的教育ニーズ取組支援プログラム	平成19年度～平成21年度	まちなかに町家を活用した大学のキャンパスを設置することで、まちに新たな年齢層の集客が見込めるものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」及び「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしにぎわい創出」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
14	都市福利-4	都市福利施設の整備	(4)	スカイプラザ浜大津活用事業	スカイプラザ浜大津の活用事業	平成23年度～	民間			大津港、明日都浜大津、社会教育会館など周辺施設と一体的な活用を図ることで、集客と賑わいを高めるものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」及び「琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。

NO.	事業別NO.	事業の種類	支援の種類	事業名	内容	実施時期	実施主体	支援措置の内容	支援措置の実施時期	目標達成のための位置付け及び必要性
16	都市福利-6	都市福利施設の整備	(4)	びわ湖ホール活用事業	ホール機能の強化事業	平成23年度～	(財)びわ湖ホール			びわ湖ホールのホール機能としての更なる活用を図るとともに、なぎさ公園との一体的な活用を図ることで、集客と賑わいを高めるものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」及び「琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
17	都市福利-7	都市福利施設の整備	(4)	文化伝承サロン設置事業	文化伝承サロンの設置事業	平成24年度～	㈱まちづくり大津			空き町家等を活用して、地域の文化を次世代へ伝承できる場所を設置し、地域の文化伝承拠点とするものであり、「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
18	都市福利-8	都市福利施設の整備	(4)	市民会館リニューアル活用事業	市民会館のリニューアルに伴う琵琶湖湖岸周辺への集客強化事業	平成18年度～	大津市			市民会館のリニューアルに伴い、新たなソフト事業を展開することにより、琵琶湖湖岸周辺への集客を図るものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」及び「琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
19	都市福利-9	都市福利施設の整備	(4)	まちなか交流館整備運営事業	おもちゃのやかた遊遊館のリニューアル事業	平成18年度～	大津市			平成2年に商業と観光の振興を目的として開設した「おもちゃのやかた遊遊館」を「まちなか交流館」としてリニューアルオープンさせることに伴い、新たなソフト事業を展開し、商業の担い手や起業者の育成などの商業振興機能を充実させるものであり、「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
20	街なか居-1	街なか居住の推進	(2)①	町家の再生(地域創造支援事業)	町家のファサード整備を促進する	平成20年度～平成21年度	大津市	まちづくり交付金	平成20年度～平成21年度	町家等の修理修景に対する助成制度の設立、運用を町家じょうほうかんと連携しながら進め、祭ちょうちんの似合うまちなみを目指すことで、まちの持つ歴史的な魅力を生かした商業や観光の活性化を図るものであり、「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
21	街なか居-2	街なか居住の推進	(2)②	木造住宅耐震改修支援事業	木造住宅に対する耐震改修支援制度構築	平成20年度～平成27年度	大津市	地域住宅交付金事業	平成20年度～平成27年度	木造住宅に対する耐震改修支援制度により、まちなみを形成する町家等の保存・活用を促すものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」及び「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
22	街なか居-3	街なか居住の推進	(2)②	高齢者向け優良賃貸住宅供給事業	高齢者向けの優良賃貸住宅の供給	平成14年度～	大津市	地域住宅交付金事業	平成17年度～平成21年度	高齢者向けの優良賃貸を供給し、地域で住み続けられるまちを創造するものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
23	街なか居-4	街なか居住の推進	(4)	町家じょうほうかん整備・運営事業	町家の保存・活用を促すための仲介機能構築	平成19年度～	大津市・㈱まちづくり大津			町家の貸し借りの仲介機能を担ったり、町家等修理・修景助成制度の適用の前提となるまちづくり団体の設立や運営支援を行ったりする町家じょうほうかんを設立し、町家の利活用・住み替えの支援などを行うものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」及び「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
24	商業-1	商業の活性化	(1)	なぎさ公園テナントミックス施設整備事業	琵琶湖の景観を生かした商業施設整備	平成20年度	㈱まちづくり大津	中小小売商業高度化事業に係る特定民間中心市街地活性化事業計画の経済産業大臣認定	平成20年度	琵琶湖湖岸・港における集客・交流機能の強化を図るべく公園内を整備することに併せ、まちの新しい魅力を高めるテナントミックス施設を設置し、観光コミュニティビジネス事業、大津まちなか食ウォーク実施事業、イルミネーション事業などと連携させることにより、賑わいを創出するものであり、「琵琶湖を生かす観光と観光共生のまちづくり」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
24再掲	商業-1再掲	商業の活性化	(2)①	なぎさ公園テナントミックス施設整備事業	琵琶湖の景観を生かした商業施設整備	平成20年度	㈱まちづくり大津	戦略的中心市街地中小商業等活性化支援事業費補助金	平成20年度	(再掲)
25	商業-2	商業の活性化	(2)①	社会教育会館テナントミックス施設整備事業	社会教育会館の集客・交流施設化事業	平成21年度～平成22年度	㈱まちづくり大津	戦略的中心市街地商業等活性化支援事業費補助金	平成21年度～平成22年度	昭和9年に大津公会堂として建築された当該建物を保存しつつ、魅力ある商業施設として再生し、活性化に寄与する店舗をオープンするものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
26	商業-3	商業の活性化	(1)	大津駅前商店街(寺町通り)再生事業	寺町通りの建物ファサード整備、テナントミックスによる活性化事業	平成21年度～平成22年度	大津駅前商店街振興組合	中小小売商業高度化事業に係る特定民間中心市街地活性化事業計画の経済産業大臣認定	平成21年度～平成22年度	大津の玄関口でもある大津駅前商店街の再生を図るため、滋賀県が行う歩道拡幅によるバリアフリー整備とあわせ、アーケード撤去に伴う建物のファサード整備を一体的に行い、集客を図るためにテナントミックスを実施するものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」及び「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
26再掲	商業-3再掲	商業の活性化	(2)①	大津駅前商店街(寺町通り)再生事業	寺町通りの建物ファサード整備、テナントミックスによる活性化事業	平成21年度～平成22年度	大津駅前商店街振興組合	戦略的中心市街地中小商業等活性化支援事業費補助金	平成21年度～平成22年度	大津の玄関口でもある大津駅前商店街の再生を図るため、滋賀県が行う歩道拡幅によるバリアフリー整備とあわせ、アーケード撤去に伴う建物のファサード整備を一体的に行い、集客を図るためにテナントミックスを実施するものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」及び「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
23再掲	商業-4	商業の活性化	(4)	町家じょうほうかん整備・運営事業	町家の保存・活用を促すための仲介機能構築	平成19年度～	大津市・㈱まちづくり大津			(再掲)
27	商業-5	商業の活性化	(4)	空き店舗等活用商店街魅力アップ事業	新規出店者への家賃補助事業	平成21年度～	大津市			新たに店舗しようとする意欲のある事業者に対して、店舗賃借料の一部を補助することにより、中心市街地内にある空き店舗の解消や魅力ある店舗の誘導を行い、活気や賑わいあふれる商店街の形成を図るものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」及び「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
28	商業-6	商業の活性化	(2)①	琵琶湖湖畔活用エコツーリズム事業	琵琶湖とまちなかを一体としたエコツーリズムの実施	平成21年度	民間(琵琶湖汽船㈱)	戦略的中心市街地商業等活性化支援事業費補助金	平成21年度	琵琶湖湖畔やまちなかの歴史的資源を活用しながらエコツーリズムを展開することで、新しい観光方法の提案と販路拡大を狙うものであり、「琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
29	商業-7	商業の活性化	(4)	町家等活用事業	町家等を活用した最適な店舗設置	平成22年度	㈱まちづくり大津			町家等を改修し、魅力ある商業施設を整備することで、大津らしいまちなみ形成に寄与するとともに、まちのにぎわいづくりにつながることから「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」及び「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
30	商業-8	商業の活性化	(4)	外国人向け長期滞在型町家宿泊施設整備事業	町家活用による外国人長期滞在宿泊施設整備	平成22年度	民間			町家を外国人の長期滞在宿泊施設として貸し出し、大津観光の魅力を生かすものであり、「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。

NO.	事業別NO.	事業の種類	支援の種類	事業名	内容	実施時期	実施主体	支援措置の内容	支援措置の実施時期	目標達成のための位置付け及び必要性
31	商業-9	商業の活性化	(4)	地域ICカード導入事業	既存ICカードの統合及び地域IC開発	平成23年度	民間(京阪電気鉄道株)・株まちづくり大津他			商店や公共交通機関等で利用できるポイントカードシステムの導入により、利用者の利便性、利用促進を図るとともに、業種を超えた連携が可能となるものであり、「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出」及び「琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
32	商業-10	商業の活性化	(4)	複合的生活支援センター整備事業	既存建物の滞在型メディカルセンターへの改修整備事業	平成23年度	民間			民間所有建物の既存ストックの活用モデルとして、商業機能と組み合わせた複合的滞在型メディカル拠点としてリニューアルを行う。そのことにより、高齢者をはじめ、子育て世代など誰もが安心して暮らせる生活支援機能が向上し、まちなかの居住環境向上を図るものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
33	商業-11	商業の活性化	(4)	大津まちなか食ウォーク実施事業	商店街の飲食店のピーアール事業	平成19年度～	実行委員会、大津市、(株)まちづくり大津			商店街の飲食店やなぎさ公園のテナントミックス施設、社会教育会館内の店舗等をめぐって、各店舗の商品を味わってもらい、新しい販路拡大を狙うものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」及び「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
34	商業-12	商業の活性化	(4)	観光コミュニティビジネス事業	スタンプラリー、観光ルート開発、ペロタクシー、またマップやホームページといった情報発信等まちなかや琵琶湖岸の回遊性創出につながるコミュニティビジネスの展開	平成23年度～	民間			大津の観光を促進するためのコミュニティビジネスにより、今までにない新しい魅力を展開させるものであり、「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出」及び「琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
35	商業-13	商業の活性化	(4)	イルミネーション事業	中心市街地活性化の拠点施設から、中心市街地へ誘導する事業	平成19年度、平成22年度～	実行委員会			まちなかや琵琶湖岸をイルミネーションで飾り、まちに賑わいと回遊性を作り出すものであり、「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出」及び「琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
35再掲	商業-13再掲	商業の活性化	(2)①	イルミネーション事業	中心市街地活性化の拠点施設から、中心市街地へ誘導する事業	平成20年度～平成21年度	実行委員会	まちづくり交付金	平成20年度～平成21年度	まちなかや琵琶湖岸をイルミネーションで飾り、まちに賑わいと回遊性を作り出すものであり、「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出」及び「琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
36	公共交通-1	公共交通機関	(4)	交通バリアフリー推進事業	中心市街地へのアクセス性の向上を図るバリアフリー事業	平成19年度～平成26年度	大津市			中心市街地へのアクセス性の向上を図るため、重点整備地区「JR大津駅・京阪浜大津駅周辺地区」内の特定経路のバリアフリー整備事業を行なうものであり、大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化、「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出」及び「琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
37	公共交通-2	公共交通機関	(4)	パーク&ライド事業	中心市街地内の公共駐車場活用促進	平成19年度～	大津市			中心市街地内の公共駐車場(浜大津公共駐車場、明日都浜大津公共駐車場)を活用し、公共交通機関の利用を促進するものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
38	公共交通-3	公共交通機関	(4)	中心市街地内運賃割引事業	特定路線に対する運賃割引サービスの実施	平成24年度～	民間			特定路線に対する運賃割引サービスの実施により、公共交通の利用度高めるものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」、「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出」及び「琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
39	公共交通-4	公共交通機関	(4)	まちなか循環バス運行事業	特定区間に対する循環バスの運行	平成24年度～	(株)まちづくり大津・民間			特定区間に対する循環バスの運行を行うものであり、「大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化」、「大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出」及び「琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり」を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。
31再掲	公共交通-5	公共交通機関	(4)	地域ICカード導入事業	既存ICカードの統合及び地域IC開発	平成22年度	民間(京阪電気鉄道株)・株まちづくり大津他			(再掲)